

# 公園内で見られる植物

写真は2月11日（月）  
自然観察会で見られた  
植物です



アセビ (ツツジ科)

花／2月下旬～5月枝先の葉腋から長さ10～15㎝の円錐花序をだし、白色の花を多数つける。



ウスタビガのまゆ

木の葉が落ちた雑木林に、一際目立つ、黄緑色のまゆ。





オウレン (キンポウゲ科)

根茎は漢方薬に使われる。



タブノキ (クスノキ科)

葉や樹皮を粉末にして水を加えると粘り気が出るので、線香や蚊取り線香を作るときに使われる。





ツルグミ (グミ科)

葉は互生、葉身は長楕円形～卵状長楕円形で革質。表は無毛、裏は赤褐色の鱗片が密生する。縁は波状。



トウネズミモチ (モクセイ科)

ネズミモチより葉が大きく、先が細長くとがる。日にかざすと脈が透けて見える。